

宇陀の桜13景情報

桜散策といっしょに宇陀市の記紀万葉ゆかりの地をめぐるみてはいかがですか？



1 極楽寺 室生小原 278

小原の里を見下ろす高台にある極楽寺境内のしだれ桜。樹齢は推定 300 年余りといわれています。極楽寺は明治 32 年に焼失し、のちに再建されたが現在は無住寺。(上旬)



2 大野寺 室生大野 1680

対岸の岸壁に刻まれた総高 13.8m 日本最大級の弥勒磨崖仏を背に、樹齢約 300 年といわれる小糸シダレザクラ（現在養生中です）と紅シダレザクラがその美を競い合います。(上旬)



3 室生寺 室生 78

石楠花で有名な室生寺は、実は桜の名所でもあります。太鼓橋を渡ると早速桜がお出迎え。堂宇と桜との共演をお楽しみください。(上旬)



4 西光寺 室生 31

樹齢は約 300 年で、大野寺の桜の親木だとも伝えられています。「城之山桜」とも呼ばれ天に広がる翼のような枝振りを見る者を圧倒します。(上旬)



5 悟真寺 榛原自明 225

樹齢 200 年の古桜が、伊勢本街道や内牧川を見下ろすように弧を描いて垂れます。根元で 2 株に分かれた幹は大きく広がり迫力ある花付きが魅力です。(上旬)



6 佛隆寺 千年桜 榛原赤埴 1684

樹齢 900 年を超える県下最大最古の桜として天然記念物に指定されています。山桜とエドヒガンの垂種として学術上も貴重な桜です。(中旬)



7 内牧区民の森 榛原内牧

嶽神社周辺には約 500 本の桜が植えられ、展望台からは伊那佐山、鳥見山、貝ヶ平岳、額弁岳が一望できます。まるで雲海のような桜です。(中旬)



8 宇陀川桜並木 下井足～篠楽～五津

下井足～篠楽～五津にかけての桜並木。篠楽では万葉歌にちなみ「獵路の桜」と命名。ほんぼりの夜桜も楽しむことができます。(上旬)



9 天益寺 大宇陀迫間 366

境内にある樹齢約 350 年といわれるしだれ桜。鎌倉末期から室町時代に創建された本堂は火事で全焼し、現在は再建に向けての取り組みがされています。(上旬)



10 又兵衛桜 大宇陀本郷

高さ 13m、幹周り 3m の見事なしだれ桜で、樹齢は 300 年ともいわれています。この地に伝わる後藤又兵衛の伝説にちなみ、「又兵衛桜」と呼ばれ親しまれています。例年数万人の花見客でにぎわいます。(上旬)



11 水分桜 菟田野古市場

宇太水分神社近く、芳野川沿いの堤防に約 100 本の桜並木が続きます。開花期間中はライトアップされ、川面にその幻想的な姿が映し出されます。(上旬)



12 岩端の桜 菟田野岩端

芳野川沿い約 1km にわたって連なる桜並木。谷間には大小色とりどりの鯉のぼりが泳ぎ、開花時期には地元特産品の販売もあります。(中旬)



13 平井大師山 菟田野平井

幕末の石工、丹波の佐吉が刻んだ約 100 体もの石仏が大師山を取り巻いています。境内には数多くの山桜があり、美しい色合いで周囲を彩ります。開花期間中はライトアップも行われます。(中旬)

※他にも美しい桜が多くあります。